ヒューマンインタフェース

工学部 情報応用工学科
教授　平田　幸広

研究技術内容

【主なテーマ】
・ジェスチャを用いたコンピュータとのコミュニケーション
・歩行動作を用いたウォークスルー

ヒューマンインタフェースとは、人と機械、特にコンピュータとの間の情報の受け渡しを行うための装置や方式などのことです。身近な例で言えば、キーボードやマウス、モニタなどです。最近コンピュータはいろいろな場面で使われるようになってきましたが、その場面それぞれに適したインタフェースがあるはずです。ゲーム機を取り上げてみれば、どんどん新しい形のインタフェースが生み出されており、ついには人間の体自体をインタフェースとするものまで現れています。新しいヒューマンインタフェース技術はもちろん、既存の技術をどう使うかということも含めて研究を行っています。

技術要点説明

身体の全部または一部の動きを計測し、どのような動作をしているのかをコンピュータに伝えるモーションキャプチャ等の利用

モーションセンサ

手指の形状計測装置

人間が持っているさまざまな感覚を通した効果的な情報提示に関する検討

力覚提示装置

ヘッドマウントディスプレイ

産業への活用方向

多種・多様な業種に活用可能

関係する大学・企業等

東京理科大学

研究室概要

研究分野	バーチャルリアリティ・ヒューマンインタフェース
主研究テーマ	バーチャル空間とのインタフェースに関する研究
主要キーワード	バーチャルリアリティ・ヒューマンインタフェース・コンピュータグラフィックス
研究室 HP	

特記事項